

終了報告書

未来のものづくり社会を支える
計測と制御技術の総合展

計測展 2024 OSAKA

カーボンニュートラルへ
はかる・見える・変える

1.	ご挨拶	2
2.	開催概要	3
3.	出展者一覧/後援・協賛団体一覧/実行委員会	4
4.	会場レイアウト/開会式	5
5.	[新企画]テーマ展示ゾーン	6
6.	基調講演/特別講演/スポンサードセッション	7
7.	出展者セミナー/JEMIMA委員会セミナー	8
8.	学生応援企画	9
9.	来場者属性/来場企業(抜粋)	10
10.	来場者アンケート	11
11.	出展者アンケート	12
12.	広報プロモーション活動	14
13.	次回(2026年)開催告知	

主催

 **JEMIMA** 一般社団法人 日本電気計測器工業会

後援

経済産業省 近畿経済産業局 / 総務省 近畿総合通信局 /
大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所 / 独立行政法人 情報処理推進機構

公式サイト

<https://jemima.osaka/>

1. ご挨拶

計測展2024 OSAKAは、未来のものづくり社会を支える計測・制御技術の総合展として、2024年10月30日(水)から11月1日(金)までの3日間、グランキューブ大阪にてリアル展を開催し、盛況のうちに終了することができました。これもひとえに、ご後援ご協賛を賜りました関係官庁・団体を始め、出展各社のご支援の賜物であると、心より厚く御礼申し上げます。

今回は、「カーボンニュートラルへはかる・見える・変える」をPRメッセージとして掲げ、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて欠かせないセンシング技術、データ解析技術、制御技術に関する展示と講演に加え、生産現場のDX化推進とともに今後ますます重要度・緊急度が高まることが想定されるサイバーセキュリティや理工系学生との交流にスポットを当て、課題解決につながるヒントを広く発信いたしました。

ここに、今回の開催結果をとりまとめてご報告申し上げますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。なお、次回は、2026年10月21日(水)～23日(金)にグランキューブ大阪において開催予定です。皆様におかれましては、引き続きご出展・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2025年2月

一般社団法人 日本電気計測器工業会

計測展2024 OSAKAの見どころ

1 はかる・見える・変える! カーボンニュートラルの実現を支える技術と情報が一堂に集まる



CO2削減にはさまざまな課題があります。測定したデータを集めて解析する見える化システムや削減のため制御技術、クラウドを活用したダイナミックなシステムが必要になります。計測展2024 OSAKAでは、カーボンニュートラル実現のために必須のマザーツールとなる最新の計測器や製品が展示され、省エネや生産性の向上、品質の安定化を実現するための最新の技術やソリューションなどをご覧いただけます。

2 計測・制御技術の進化と周辺技術との融合により生産現場の課題解決の糸口をつかめる



計測・制御技術の進化で精緻な計測データをより早く提供できるようになりました。生産現場で蓄積したデータを有効に活用し、付加価値をもたらします。具体的にはAIの活用によって異常予兆を瞬時に検知して知らせる予知保全の技術やサイバーフィジカルシステム(CPS)関連製品なども展示。実機やデモを見ながら説明員に相談ができます。

3 生産現場を止めない! 工場やプラントをサイバー攻撃から守るための具体的な手法がわかる



多様な機器がつながるIoT・無線技術の普及とともに、デジタル化された情報の改ざんや漏えいを防ぐことは経営上の優先課題です。特に、工場やプラントなどの生産現場では、近年、DX化の加速とともに予知保全・歩留まり向上といった付加価値を創出した一方で、制御システムに対するサイバー攻撃の脅威も高まっています。生産現場の「安全」「品質」「納期」「コスト」を改善し、攻めのビジネスに転じるため、その前提となる「OTセキュリティ」対策が理解できます。

4 理工系大学研究室の優秀な学生が参画! 産学交流で次代の担い手と出会う



計測展2024 OSAKAには、次代を担う理工系学生が多数参加します。新企画の「産学交流ゾーン」では、企業の人事担当者や理工系学生との交流を強力に推進。さらに、日頃、電気・電子・機械・情報工学を学ぶ学生を対象に、校外授業の一環として学生のための業界研究セミナー、企業ブース見学ツアー、交流会を開催するほか、理工系大学研究室の学生によるポスター展示とライトニングトークを行い、社会課題の解決に貢献する研究を表彰します。

2. 開催概要

(1) 開催概要

- 名称 : 計測展2024 OSAKA (Measurement and Control Show 2024 OSAKA)
- 会期 : 2024年10月30日(水)～11月1日(金) 10:00～17:00
- コンセプト : 未来のものづくり社会を支える計測と制御技術の総合展
- PRメッセージ : カーボンニュートラルへ はかる・見える・変える
- 主催 : 一般社団法人 日本電気計測器工業会(JEMIMA)
- 出展対象分野 : 【一般展示】
- [計測] 電気測定器、指示計器、電力需給計器、電子応用計測器、環境計測器、放射線計測器
 - [制御] FA用計測制御機器、PA用計測制御機器、アクチュエータ、FAシステム機器、
プログラマブルコントローラ、電源機器、グラフィック表示器、安全制御機器/ソリューション
 - [機器] 表示監視機器、情報伝送装置/周辺装置
 - [センサ] 存在検知センサ、FAインテリジェントセンサ、他各種センサ
 - [ソフトウェア] 計測・制御ソフトウェア/ソリューション、組込みソフトウェア、生産管理システム
 - [スマート工場関連] 産業機器、監視・保全システム、停止要因分析、予知保全、
プラント・工場の保守コスト削減ソリューション
- 【テーマ展示ゾーン】
- [サイバーセキュリティ] OTセキュリティほか製造業に必要なセキュリティ対策
 - [省エネルギー・新エネルギー] 脱炭素、エネルギー管理、核融合発電などのクリーンテック
 - [DX・情報技術の活用] 産業IoT、AI、クラウド、オープンネットワーク、ワイヤレス、工場・設備の予知保全
 - [産学交流] 企業人事部、採用、理系人材

(2) 開催結果概要 ()内は前回2022年実績

展示会規模 : 66社・団体/142小間 (57社・団体/124小間)

	出展者数	小間数	セミナー出展	セミナー出展のみ
正会員	29 (22)	86 (88)	19 (19)	0 (0)
賛助会員	2 (2)	4 (5)	0 (0)	0 (0)
賛助団体	3 (3)	3 (3)	2 (1)	0 (0)
一般	28 (14)	44 (9)	3 (0)	4 (0)
公的機関	1 (6)	2 (12)	0 (0)	0 (0)
スタートアップ	2 (10)	2 (7)	0 (0)	0 (0)
JEMIMA	1 (0)	1 (1)	1 (0)	5 (4)
合計	66 (57)	142 (124)	25 (20)	9 (4)

来場者数 : 7,680名(5,065名)

	日付	10月30日(水)	10月31日(木)	11月1日(金)	合計
	天候	晴れ	晴れのち曇り	曇りのち雨	
展示会場	来場者	1,563 (1,003)	1,640 (1,307)	1,846 (1,355)	5,049 (3,665)
	報道関係	25 (45)	13 (16)	8 (9)	46 (70)
	VIP・来賓	46 (10)	16 (6)	11 (5)	73 (21)
	小計	1,634 (1,058)	1,669 (1,329)	1,865 (1,369)	5,168 (3,756)
セミナー会場	受講者	673 (306)	968 (470)	871 (533)	2,512 (1,309)
総来場者数		2307 (1,364)	2,637 (1,799)	2,736 (1,902)	7,680 (5,065)

セミナー受講者数明細 : 2,512名(1,309名)

セミナー/日付	10月30日(水)	10月31日(木)	11月1日(金)	合計
基調講演・特別講演・学生企画セミナー	295 (150)	404 (250)	276 (188)	975 (588)
スポンサードセッション・出展者セミナー	307 (156)	447 (200)	412 (252)	1,166 (608)
JEMIMA委員会セミナー	71 (0)	117 (20)	183 (93)	371 (113)
合計	673 (306)	968 (470)	871(533)	2,512 (1,309)

3. 出展者一覧／後援・協賛団体一覧／実行委員会

(1) 出展者一覧

出展者名	小間番号	セミナー
IEC/Systems Committee Smart Manufacturing国内委員会		●
ISA100 WCI 日本支部	10	
アズビル	13/A14	●
アルテックス		
安立計器	32	
インターテックジャパン	T13	
NTTコミュニケーションズ	22	●
エネゲート	16	
岡崎製作所	8	
小野測器	11/A16	
オーバル	T6/A15	
カナデビア	A21/A22	
菊水電子工業	15	
北浜製作所	41	
京都EIC	28	
京都電子工業	21	
クーバー・インダストリーズ・ジャパン	35	
クラロティ	T9	●
クローネ	6	
KELK	9	
コムクラフト	33	
Cyber Ark Japan		●
GMIジャパン	12	
JFEアドバンテック	4	
島津システムソリューションズ	20	●
新コスモス電機	14/A17	
西華産業	7	
西華デジタルイメージ	7	
田中電気研究所	30	
チノー	36/A18	●

大 学	小間番号	セミナー
大阪大学	A1	
金沢大学	A2	
京都大学	A3	
近畿大学	A4	
神戸大学	A5	
佐賀大学	A6	
東京海洋大学	A7	
鳥取大学	A8	
富山大学	A9	
豊橋技術科学大学	A10	
名古屋工業大学	A11	
広島大学	A12	
立命館大学	A13	

出展者名	小間番号	セミナー
鶴賀電機	29	
テリロジー	T7	
トインクス	T5	●
東亜ディーケーケー	37	
東京計装	23	
東芝インフラシステムズ／東芝デジタルソリューションズ	T4	
日本インストルメンツ	40	
ハイドロ総合技術研究所	31	
ハカルプラス	3/A19	●
PLCopen Japan		●
日立ハイテクソリューションズ	26	●
ヒューマンサイエンス		●
フォーティネットジャパン	19	●
富士工業	5	
富士電機	2	●
ヘキサコア	18	
堀場製作所	27/A20	●
堀場アドバンスドテクノ	27	●
堀場エステック	27	●
堀場テクノサービス	27	●
マクセル	38	
マクニカ	T1/T2	
三菱電機	A23	
山里産業	24	●
横河電機	1/A24	●
横河ソリューションサービス	1	●
横河計測	1	
ラヴォックス	25	
理研計器	34	●

公的機関／スタートアップ	小間番号	セミナー
大阪大学 産業科学研究所	P2	
計測自動制御学会	P1	●
日本フィールドコムグループ	P3	●
日本ガス機器検査協会	P4	
リベンリ	17	
RoboSapiens	39	

日本電気計測器工業会	小間番号	セミナー
先端技術調査委員会		●
産業計測機器・システム委員会・機能安全調査研究WG		●
産業計測機器・システム委員会・セキュリティ調査研究WG	T8	●
IEC TC65国内委員会		●
国際委員会		●
環境グリーン委員会		●

(2) 後援

経済産業省 近畿経済産業局／総務省 近畿総合通信局／大阪府／大阪市／大阪商工会議所／独立行政法人 情報処理推進機構（順不同）

(3) 協賛

一般財団法人 大阪科学技術センター／一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター／国立研究開発法人 産業技術総合研究所／独立行政法人 製品評価技術基盤機構／公益社団法人 計測自動制御学会／公益社団法人 自動車技術会 関西支部／一般社団法人 システム制御情報学会／一般社団法人 電子情報技術産業協会／一般社団法人 電子情報通信学会／日本電気計器検定所／一般社団法人 日本電機工業会／一般社団法人 日本電気制御機器工業会／一般社団法人 日本電設工業協会／一般社団法人 電気学会／一般社団法人 日本機械学会（順不同）

(4) 実行委員会

実行委員長会社：堀場製作所 副委員長会社：横河ソリューションサービス／アズビル／富士電機
実行委員会社：オーバル／岡崎製作所／京都電子工業／島津システムソリューションズ／新コスモス電機／チノー／ハカルプラス／堀場アドバンスドテクノ／山里産業（50音順）

(5) 運営事務局

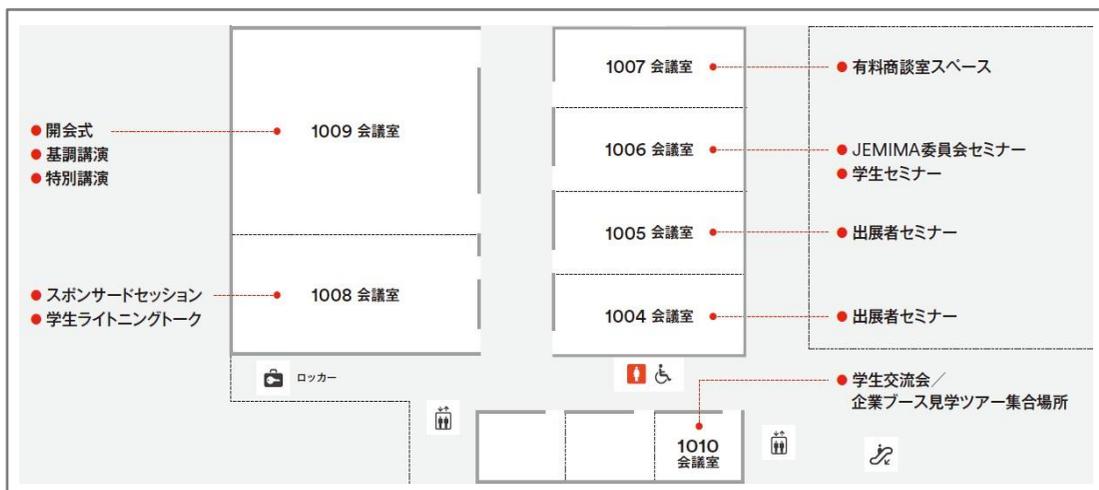
日経BP

4. 会場レイアウト／開会式

(1) 3階 展示会場



(2) 10階 セミナー会場



(3) 開会式・テープカット

日時：2024年10月30日(水)9:30～10:00

会場：グランキューブ大阪10階 1009会議室

式次第：主催者挨拶 日本電気計測器工業会 会長 齊藤 寿一 氏

来賓祝辞 経済産業省 近畿経済産業局 局長 信谷 和重 氏

総務省 近畿総合通信局 局長 藤田 清太郎 氏

テープカット

来賓 経済産業省 近畿経済産業局 局長 信谷 和重 氏

総務省 近畿総合通信局 局長 藤田 清太郎 氏

自動車技術会関西支部 支部長 友森 博志 氏

大阪大学 産業科学研究所 所長 黒田 俊一 氏

計測自動制御学会 会長 佐藤 智典 氏

日本電気制御機器工業会 会長 山本 清博 氏

主催者 日本電気計測器工業会

会長 齊藤 寿一 氏

副会長 奈良 寿氏

副会長 曾禰 寛純 氏



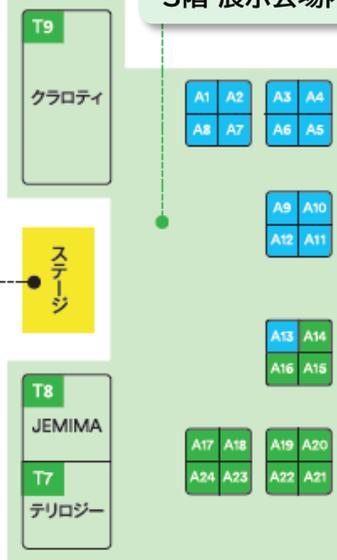
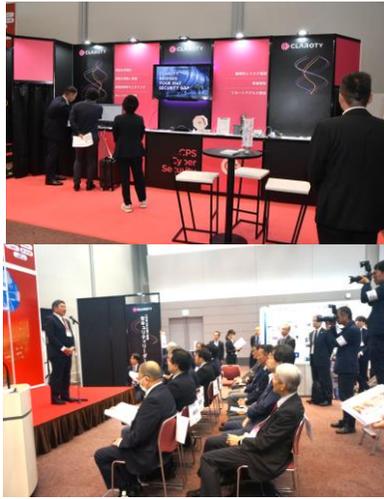
(開会式終了後、3階 展示会場視察へ)

5. [新企画] テーマ展示ゾーン

ものづくりの現場が抱える課題や関心事にフォーカスした「テーマ展示ゾーン」では、具体的な解決策を求めている来場者とのコミュニケーションがスピーディに活性化し、有望なビジネス機会やリード創出に貢献しました。

4つのテーマにフォーカス サイバーセキュリティ / 省エネ・新エネ / DX / 産学交流

ユーザーの課題や関心事にフォーカス!
3階 展示会場内に登場した新企画『テーマ展示ゾーン』



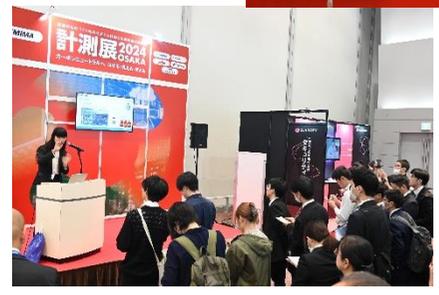
東芝インフラシステムズ / 東芝デジタルソリューションズ



出展企業／参加大学一覧・登壇日時

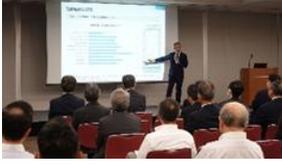
テーマ展示ゾーンの出展者は、ブース展示以外に3階に設置されたステージでプレゼンテーションを行ったほか、公式サイトでは、来場前・来場後にチェックすることができる展示製品やソリューションの情報、各社のコラム記事が公開されました。

出展者名	小間番号	テーマ展示分野	登壇日	時間	会場	
マクニカ	T-1	サイバーセキュリティ	11/1(金)	13:20 - 13:40	3階 ステージ	
マクニカ	T-2	DX・情報技術の活用	10/31(木)	14:20 - 14:40		
インターテックジャパン	T-3	サイバーセキュリティ	11:20 - 11:40			
東芝インフラシステムズ/東芝デジタルソリューションズ	T-4		11:50 - 12:10			
トインクス	T-5		10/30(水)	15:00 - 15:20		
オーバル	T-6	省エネルギー・新エネルギー	10/31(木)	13:00 - 13:20		10階 1008会議室
テリロジー	T-7	サイバーセキュリティ	10/30(水)	14:00 - 14:20		
JEMIMA	T-8	産学交流	10/31(木)	12:30 - 14:00 学生 ライトニングトーク		
クラロティ	T-9					
アズビル	A-14					
オーバル	A-15					
小野測器	A-16					
新コスモス電機	A-17					
チノー	A-18					
ハカルプラス	A-19					
堀場製作所	A-20					
カナデピア	A-21					
カナデピア	A-22					
三菱電機	A-23					
横河電機	A-24					
大阪大学	A-1					
金沢大学	A-2					
京都大学	A-3					
近畿大学	A-4					
神戸大学	A-5					
佐賀大学	A-6					
東京海洋大学	A-7					
鳥取大学	A-8					
富山大学	A-9					
豊橋技術科学大学	A-10					
名古屋工業大学	A-11					
広島大学	A-12					
立命館大学	A-13					



6.基調講演／特別講演／スポンサードセッション

(1) 基調講演 (1009会議室)

<p>10月30日(水) [11:00~12:00]</p>	<p>大阪・関西万博を契機とした関西経済の活性化に向けて 経済産業省 近畿経済産業局 局長 信谷 和重 氏</p>		
------------------------------------	--	---	---

(2) 特別講演 (1009会議室)

<p>10月30日(水) [13:00~14:00]</p>	<p>日本の鉄鋼業におけるカーボンニュートラルへの取り組みと課題 日本製鉄 顧問 村上 英樹 氏</p>	
<p>10月30日(水) [15:00~16:00]</p>	<p>川崎重工グループのカーボンニュートラルへの取り組み 川崎重工 企画本部 サステナビリティ推進部 環境企画課 課長 山本 敏之 氏</p>	
<p>10月31日(木) [10:30~11:30]</p>	<p>サイバー攻撃の現状と産業分野におけるサイバーセキュリティ政策について 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 課長 武尾 伸隆 氏</p>	
<p>10月31日(木) [13:00~14:00]</p>	<p>サイバー攻撃対策最前線 ～あなたの事業所が狙われたら！？～ 情報処理推進機構 産業サイバーセキュリティセンター調査分析部 サイバーインシデント調査室 室長 中山 顕 氏 トインクス 営業本部 営業部営業推進ユニット 齋藤 祐理奈 氏</p>	
<p>10月31日(木) [15:00~16:00]</p>	<p>欧州のサステナビリティへの取り組みとデータ連携基盤構築の動き シーメンス デジタルインダストリーズ デジタルエンタープライズ&ビジネスディベロップメント ヘッド 土居 康彦 氏 シーメンス デジタルインダストリーズ デジタルエンタープライズ&ビジネスディベロップメント エキスパート 横谷 浩行 氏</p>	
<p>11月1日(金) [10:30~11:30]</p>	<p>女性を活かす ～日本の科学技術と産業の発展のために～ 関西科学塾コンソーシアム 代表理事 / 大阪大学 名誉教授 田島 節子 氏</p>	
<p>11月1日(金) [13:00~14:00]</p>	<p>SICE/NECA/JEMIMA 3団体によるパネルディスカッション 女性が計測・制御の扉を開くとき～産学のダイバシティ現状と課題、将来展望を探る～ 東京エレクトロニクス 業務改革DX推進プロジェクト サブリーダー 松山 科子 氏 オムロン グローバルクオリティセンタ 品質環境マネジメントセンタ 安全環境部 主査 武田 紗織 氏 東芝インフラシステムズ インフラシステム技術開発センター 大矢 純子 氏 大阪大学 コマツみらい建機協働研究所 博士課程3年 大林 薫 氏</p>	
<p>11月1日(金) [15:00~16:00]</p>	<p>燃料電池、太陽電池、蓄電池を組み合わせたRE100ソリューション ～カーボンニュートラルへパナソニックの取り組み～ パナソニックエレクトリックワークス社 電材&くらしエネルギー事業部 環境エネルギービジネスユニット 主幹 武部 安男 氏</p>	

(3) スポンサーセッション (1008会議室)

<p>10月30日(水) [14:00~15:30]</p>	<p>[NTTコミュニケーションズ] 「人の技能を学ぶAI」によるプラントの自動運転は実用段階へ NTTコミュニケーションズ イノベーションセンター スマートインダストリー推進室 兼務 担当部長 伊藤 浩二 氏</p>	
<p>10月31日(木) [14:45~16:15]</p>	<p>[フォーティネットジャパン] 他人事では済まされない！製造業セキュリティの本質的対策とこれから フォーティネットジャパン OTビジネス開発部 部長 佐々木 弘志 氏 横河電機 デジタルソリューション統括本部 戦略企画センターサイバーセキュリティ戦略部 部長 飯島 克典 氏 大塚ホールディングス 内部統制部(兼務) 大塚製薬 コンプライアンス部 課長 金城 佑樹 氏 フォーティネットジャパン OTビジネス開発部 マネージャー 藤原 健太 氏</p>	
<p>11月1日(金) [14:00~15:30]</p>	<p>[IEC/Systems Committee Smart Manufacturing 国内委員会] スマートマニファクチャリングにおける国際標準の最新動向 横河電機 IEC/SyC SM 国内委員会委員長 小田 信二 氏 日本認証 IEC/SyC SM ahG 7専門委員長 松浦 裕士 氏 三菱電機 IEC/SyC SM ahG 9専門委員長 藤島 光城 氏 IEC/SyC SM 国内委員会 事務局局長 新家 正総 氏</p>	

7. 出展者セミナー／JEMIMA委員会セミナー

(2) 出展者セミナー（1004・1005会議室）

10月30日 (水)	[クラロティ] DXを成功に導く秘訣：工場セキュリティの戦略的価値	クラロティ アジア太平洋地域ソリューションエンジニアリング本部 ソリューションエンジニア 加藤 俊介 氏 クラロティ アジア太平洋地域営業本部 カントリーマネージャー 黒石 亨 氏
	[堀場製作所] カーボンニュートラル時代を築くための「はかる」技術	堀場製作所 エネルギー・環境本部 環境・プロセスソリューション部 Product Innovationチーム チームリーダー 石崎 征大 氏
	[アズビル] 補助金活用でエネルギーコスト低減と高効率設備導入を同時に実現	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー 関西支社営業1部 目黒 竣也 氏
	[アズビル] マルチベンダーIoTゲートウェイで始める『製造DXの第一歩』	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー CPマーケティング部 内田 秀和 氏
	[CyberArk Japan] DX時代のOT環境におけるIDセキュリティ防御・脅威と対策	CyberArk Software ソリューションズ・エンジニアリング 本部長 佐野 龍也 氏
	[YOKOGAWAグループ] 循環型社会の実現に向けて共創している最新事例のご紹介	横河ソリューションサービス ビジネスマーケティング本部 イノベーション事業推進部 崎田 智博 氏
	[島津システムソリューションズ] “流量計”の校正を諦めていますか？高まるJCSS校正ニーズ	島津システムソリューションズ 営業統括部 中村 和雅 氏
10月31日 (木)	[富士電機] アンモニア燃料に関わる富士電機の計測技術	富士電機 インダストリー事業本部 開発統括部 計測・制御開発センター 計測機器開発部 中野 芳樹 氏
	[堀場製作所] カーボンニュートラル時代を支える水電解・燃料電池の「はかる」技術	堀場製作所 エネルギー・環境本部 エネルギー・環境システムセンター 新エネルギーソリューション部 岡田 陽一 氏
	[日本フィールドコムグループ] フィールドコムグループ技術の最新アップデートとFDT技術の統合	Field Comm Group,Inc. マーケティング部長 Mr. Paul Sereiko 氏 Field Comm Group,Inc. アジア太平洋州マーケティング担当部長 津金 宏行 氏
	[計測自動制御学会/システム制御情報学会(SICE/ISCIE)] Society5.0/SDGs/カーボンニュートラルを加速するスマートセンシング	筑波技術大学 産業技術学部 教授 倉田 成人 氏 神戸大学 大学院システム情報学研究所システム科学専攻 准教授 中本 裕之 氏
	[チノー] チノーが提案するカーボンニュートラルソリューション	チノー 営業本部 営業戦略室 研修・広報課 仲摩 崇 氏
	[理研計器] プロセス監視用リアルタイムガスモニタリングシステムの紹介	理研計器 営業推進部 副部長 寺本 考平 氏
	[山里産業] 山里産業が提供する温度校正サービスと校正システムのご紹介	山里産業 標準室 室長 丸野 耕一 氏
11月1日 (金)	[富士電機] 設備のスマート保安を実現する富士電機のサービスDX技術	富士電機 インダストリー事業本部 フィールドサービス統括部 事業企画部 サービスDXプロジェクト課 スマート保安推進グループマネージャー 松澤 広一 氏
	[YOKOGAWAグループ] “工場をまもる”セキュリティ入門編	横河電機 デジタルソリューション統括本部 戦略企画センター サイバーセキュリティ戦略部 OTセキュリティソリューション課 金澤 祥弘 氏
	[アズビル] バルブ解析診断サービスの最新動向	アズビル サービス本部 サービス技術開発部 小竹 禎 氏
	[堀場製作所] BODやアンモニウムイオン、PAH等を含む多項目自動水質監視	堀場アドバンステクノ 開発本部 ウォーターソリューションズ開発部 副部長 伊東 裕一 氏
	[ヒューマンサイエンス] マニュアルのプロが語る！生成AIを用いたナレッジマネジメント	ヒューマンサイエンスドキュメントソリューション部コンサルティンググループ グループ長 安岡 仁之 氏 ヒューマンサイエンスドキュメントソリューション部コンサルティンググループ 吉本 卓生 氏
	[日立ハイテックソリューションズ] 製造プロセスデータを活用した生産ロス低減の提案	日立ハイテックソリューションズ OT開発部 技師 鈴木 敦久 氏
	[富士電機] 熟エネルギーの見える化を実現する計測技術	富士電機 インダストリー事業本部 開発統括部 計測・制御開発センター 計測機器開発部 主任 野口 真吾 氏
11月1日 (金)	[PLCopen Japan] PLCの国際標準プログラミングの最新動向	シュナイダーエレクトリックホールディングス 栗林 秀企 氏 富士電機 福島 幸治 氏
	[ハカルプラス] 5Km飛ぶRoLa無線機でユーティリティ設備を遠隔監視！	ハカルプラス 計測ソリューション事業本部 IoTソリューション課 課長代理 山本 英之 氏
	[YOKOGAWAグループ] 計装技術の宇宙転用と地上産業における宇宙インフラ活用	横河電機 宇宙事業開発室 室長 白津 英仁 氏
	[アズビル] HART通信の悩みを解決する スマートHARTモテムのご紹介	アズビル アドバンスオートメーションカンパニー SSマーケティング部 工藤 泰 氏

(3) JEMIMA委員会セミナー（1006会議室）

10月30日 (水)	[先端技術調査委員会産業計測機器・システム委員会] 全固体電池を始めとする電池技術の進展と将来展望	マクセル 新事業統括本部 担当本部長 山田 将之 氏
10月31日 (木)	[産業計測機器・システム委員会 機能安全調査研究WG] 安全計装システムを導入しませんか？ ～あなたのプラントを守る最後の砦～	富士電機 プロセスオートメーション事業部 プラント品質保証部 主席 長谷川 正美 氏
	[産業計測機器・システム委員会 セキュリティ調査研究WG / 工業用無線技術調査・研究WG] はかる・見える・変えるを実現するセキュリティと無線技術	日立製作所 研究開発グループ コネクティブオートメーションイノベーションセンター 自律制御研究部 阪田 恒晟 氏 情報通信研究機構(NICT) 戦略的プログラムオフィス 佐藤 慎一 氏 横河電機 マーケティング本部 渉外・標準化戦略センター 長谷川 敏 氏
11月1日 (金)	[IEC TC65国内委員会] GXを加速する最新のIEC TC65ネットワーク技術標準	横河電機 マーケティング本部 渉外・標準化戦略センター 松本 高治 氏 横河電機 マーケティング本部 渉外・標準化戦略センター 標準化戦略2部 遠藤 太郎 氏 富士電機 インダストリー事業本部 グローバルビジネス戦略室 適合性評価推進課 加藤 泰輔 氏
	[国際委員会] 水素・燃料電池の今後の展望とFC-Cubicの役割	技術研究組合FC-Cubic 専務理事 小島 康一 氏 JEMIMA国際委員会 委員長 深澤 宏之 氏
	[環境グリーン委員会] 製品含有化学物質規制の基礎	JEMIMA環境グリーン委員会 幹事 朝倉 暁江 氏



8. 学生応援企画

計測・制御機器のメーカーが集結する計測展2024 OSAKAの学生応援企画では、学生の皆さんが日頃は目にすることがない高機能かつ精密な計測機器・制御装置を見学。今回新設された「産学交流ゾーン」では、出展企業の人事担当者による会社紹介など、就活にも役立つ情報提供を行いました。

(1) 学生のための業界研究セミナー

『計測・制御業界で働く若手社員によるトークセッション』

[日時] 10/30(水)13:00~13:45 [会場] 10階1006会議室

[登壇者]

	企業名	部門名	氏名
若手社員の皆さん	アズビル	アドバンスオートメーションカンパニーCP開発部3グループ	高野 結衣 氏
	チノー	久喜事業所 開発部 開発 1 課	岩垣 紗季子 氏
	横河電機	マテリアル事業本部 インダストリーソリューションセンターソリューション開発部	園田 清香 氏
ナビゲーター	ハカルプラス	取締役 計測ソリューション事業本部 本部長	三宅 大介 氏



(2) 企業ブース見学ツアー

[日時] 10/30(水)14:00~15:00 [集合] 10階1006会議室

[見学] A組: 堀場製作所⇒小野測器 ⇒ 新コスモス電機
 B組: 山里産業 ⇒ YOKOGAWAグループ ⇒ ハカルプラス
 C組: チノー ⇒ オーバル ⇒ 堀場製作所
 D組: 新コスモス電機 ⇒ 富士電機 ⇒ アズビル
 E組: アズビル ⇒ 岡崎製作所 ⇒ チノー

[日時] 11/1(金)12:00~13:00 [集合] 10階1010会議室

[見学] F組: アズビル ⇒ 堀場製作所 ⇒ オーバル ⇒ 産学交流ゾーン
 G組: YOKOGAWAグループ ⇒ ハカルプラス ⇒ 富士電機 ⇒ 産学交流ゾーン



(3) 学生交流会

[日時] 10/30(水)15:00~15:30 [会場] 10階1010会議室

(4) 理工系大学研究室の学生によるライトニングトーク/ポスター展示

前回(2022年)から参加校が倍増して13大学が参加。連続で参加した研究室は約2年間で技術を高めたり、新たな応用への取り組みをアピールしたほか、初参加の各研究室は社会課題への貢献というテーマに相応しく、計測・制御技術を利用した課題解決への取り組みを発表いただきました。[企画協賛: 公益社団法人 計測自動制御学会]

[ポスター展示] 10/30(水)~11/1(金) 3階展示会場「産学交流ゾーン」

[ライトニングトーク] 10/31(木)12:30~14:00 10階1008会議室

*会期後、公式サイト「学生応援企画」ページにてオンデマンド配信

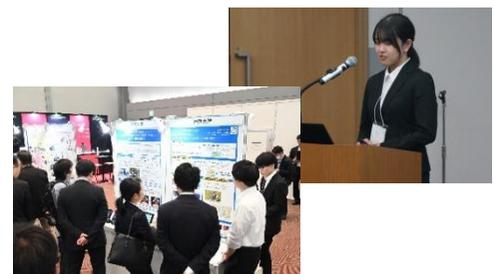
[表彰式] 10/31(木)16:00~16:30 3階ステージ

受賞	学校名	発表テーマ
最優秀賞	立命館大学 (アクチュエーション研究室)	フィジカルロボットは新たな領域を切り拓けるのか？ カ/トルクセンサ無しで接触作業可能なロボットアームを目指して
優秀賞	佐賀大学 (佐藤和也研究室)	研究成果の社会実装～小型建機の遠隔操作システムの開発とその実証～ 小型建機の遠隔操作システムの開発とその実証
ライトニング賞	豊橋技術科学大学 (知能材料ロボティクス研究室)	ウェアラブル化を目指す未来のソフトセンサ ウェアラブル化を目指すソフトなIPMCセンサの物理モデルに関する研究
	大阪大学 (大須賀・杉本研究室)	身体が生み出すダイナミクスと知能の探求 生き物ロボティクス～どこを測るか？なにを制御するか？
	金沢大学 (脳型情報処理研究室)	リアルタイム認識と産業自動化への応用 樹状突起ニューロンを用いた人工視覚システム
	京都大学 (藤本研究室)	制御系設計におけるAIの利用 深層学習を用いた非線形システム同定法の開発とカメラ付き四輪車のモデル予測制御への適用事例
	近畿大学 (生体計測工学研究室)	触覚パーソナライズによるみんなが器用な社会の実現 自然な触動作を妨げない指先の触覚計測技術
	神戸大学 (共創システム情報学研究室)	安全かつ自在に飛行する自律ドローンの実現に向けて ドローン空撮画像からの安全な着陸地点検出
	東京海洋大学 (三次元重心検知理論研究室)	積載状態不問の安全な自動運転による未来のロジスティクス 自動運転トラックの横転防止を実現する三次元重心検知技術
	鳥取大学 (マイクロデバイス研究室)	マイクロ・ナノデバイスによるスマート社会実現 MEMS技術をベースにしたマイクロ・ナノデバイスに関する研究
	富山大学 (人工知能研究室)	新たな未来社会をAIで分析・最適化する 先端ディープラーニングと進化計算技術を活用して幅広い領域で 複雑なデータ分析問題と最適化問題を解決
	名古屋工業大学 (瀧口研究室)	サイバー攻撃も想定したレジリエントなスマートファクトリーを！ 制御システムに対するサイバー攻撃を想定したセーフティのための リスクアセスメント手法とインシデント対応の支援
	広島大学 (知能システム研究室)	健康促進に向けた生活習慣病の原因解析 機械学習および最適化の実システムへの応用



■学生表彰評価ポイント

- ・ライトニング度(目と心に焼き付くプレゼンかどうか)
- ・技術的なインパクト、内容の新鮮さ
- ・社会貢献度
- ・ポスター展示の内容と説明



■学生応援企画協賛企業一覧

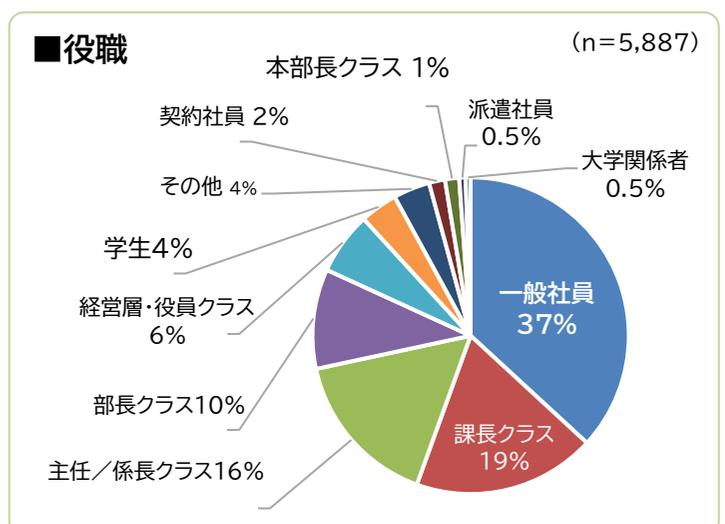
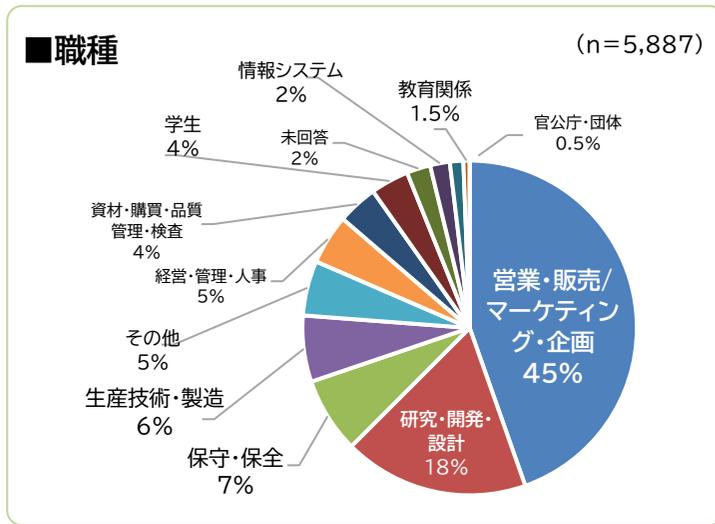
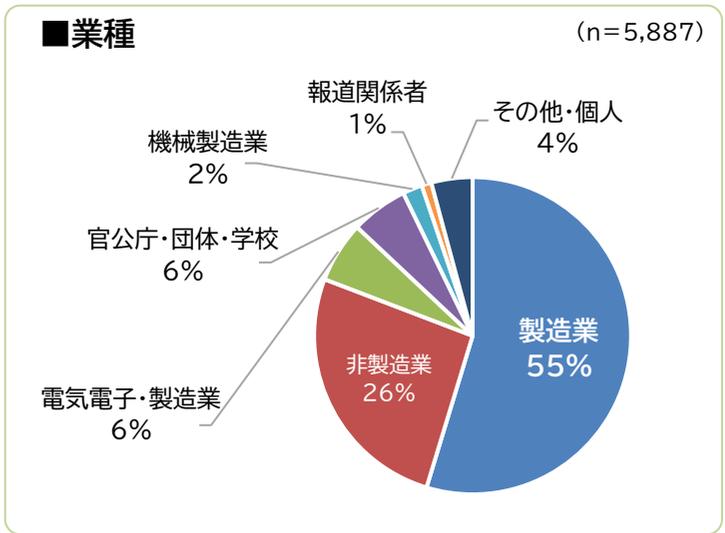
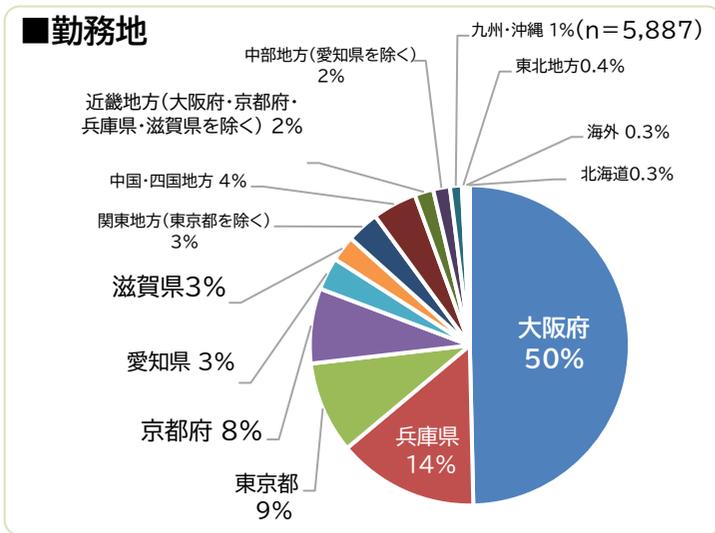
アズビル/オーバル/小野測器/カナデビア
 新コスモス電機/チノー/ハカルプラス
 堀場製作所/三菱電機/横河電機

アルテックス/岡崎製作所/京都電子工業
 島津システムソリューションズ/山里産業

9. 来場者属性／来場企業(抜粋)

(1) 来場者属性

関西以西に勤務し、設計・製造等ものづくりを支える重要インフラの第一線で活動する「現場のプロ」が多数来場



(2) 来場企業(計測展2024 OSAKA 来場企業より一部抜粋)

■自動車・輸送 アイシン、大阪市高速電気軌道、カワサキモーターズ、関西エアポート、クボタ、JR東海、JR西日本、ジェイアール西日本コンサルタンツ、ダイハツ工業、デンソー、トヨタ自動車、阪急電鉄、本田技研工業、マツダE&T、三菱自動車エンジニアリング、ヤンマーホールディングス

■エネルギー 出光興産、岩谷瓦斯、ENEOS、大阪ガス、川重冷熱工業、関西電力、高圧ガス工業、コスモ石油、中部電力ミライズ、東京ガス、東邦ガス、三菱ガス化学

■電気・電子・機械 IDEC、LG Japan Lab、TDK、ウシオ電機、オムロン、キャノンITソリューションズ、京セラ、キーエンス、コクヨ、コニカミノルタ、小松製作所、シマノ、シャープ、シーメンス、ジーエス・ユアサテクノロジー、ソニーマーケティング、住友電気工業、ダイキン工業、ニコン、日本ハネウェル、日東電工、パナソニックホールディングス、浜松ホトニクス、日立製作所、Huawei、富士通、ブラザー工業、ルネサスエレクトロニクス、ローム、三菱重工業、三菱電機、村田機械、明電舎、安川電機

■プラント・設備・建設 旭化成エンジニアリング、旭化成住工、アドバンテスト、ABB、イトーキ、NECプラットフォームズ、NTTファシリティーズ、オカムラ、KDDI、竹中エンジニアリング、東京エレクトロン、東京エレクトロン テクノロジーソリューションズ、東芝、日本インスツルメンツ、三井E&S、三菱ロジスネクスト、LIXIL

■化学 UBE、大阪ガスケミカル、カネカ、住友化学、スリーエムジャパン、積水化学工業、ダイセル、東ソー、日亜化学工業、日本触媒、日鉄ケミカル&マテリアル、三井化学、三菱ガス化学、三菱ケミカル

■紙・パルプ 大日本印刷、福山製紙、三菱製紙

■金属・繊維・素材 旭化成、AGC、クラレ、グンゼ、神戸製鋼所、サクラクレパス、住友金属鉱山、大同特殊鋼、帝人、TOTO、TOYO TIRE、東リ、東レ、東洋紡、日本ガイシ、日本製鉄、三井金属パーライト、YKKAP

■食品 味の素、江崎グリコ、エースコック、大塚ホールディングス、キリンホールディング、サントリーホールディングス、DM三井製糖、不二製油

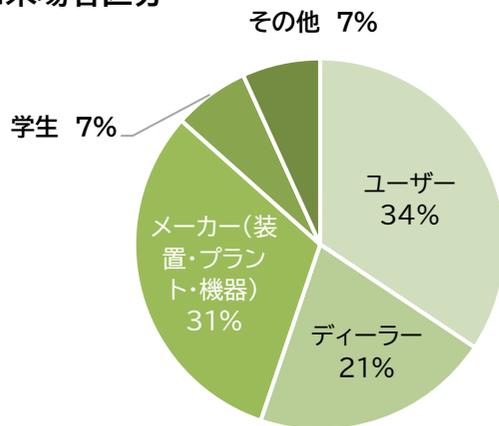
■ヘルスケア・薬品 大塚製薬、花王、牛乳石鹸共進社、小林製薬、塩野義製薬、武田薬品工業、ロート製薬

10.来場者アンケート

案内状DMの効果が高く、新規来場者6割超。展示・セミナーにはいずれも90%以上が満足、理工系学生は授業の一環として参加

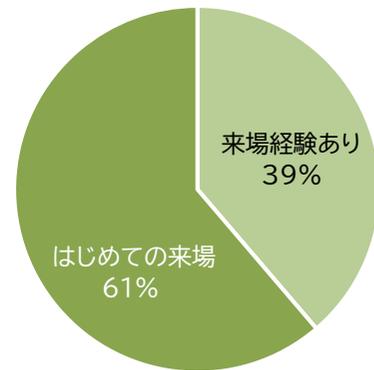
■来場者区分

(n = 1,089)



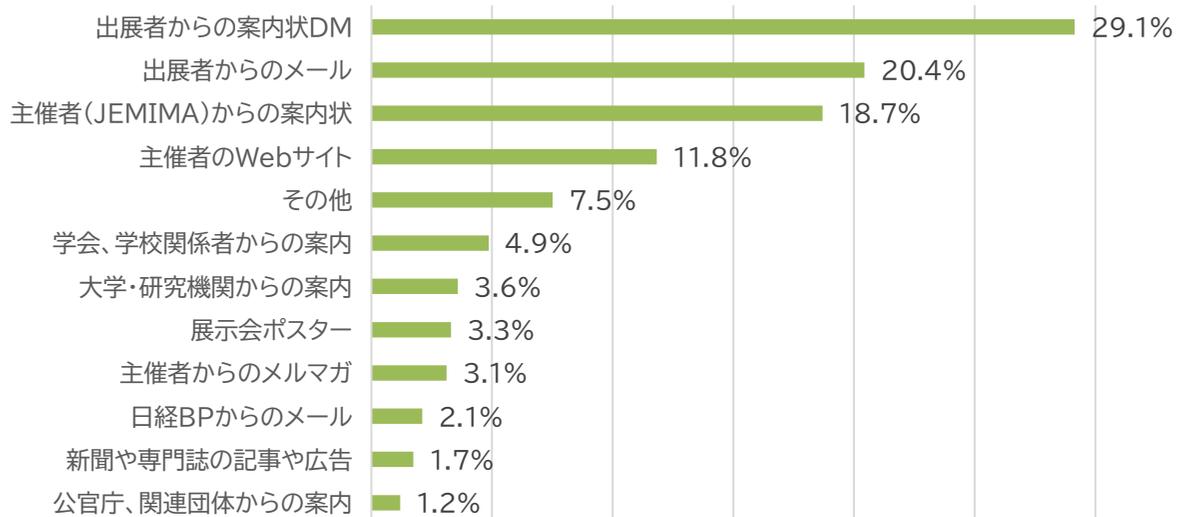
■来場経験

(n = 1,091)



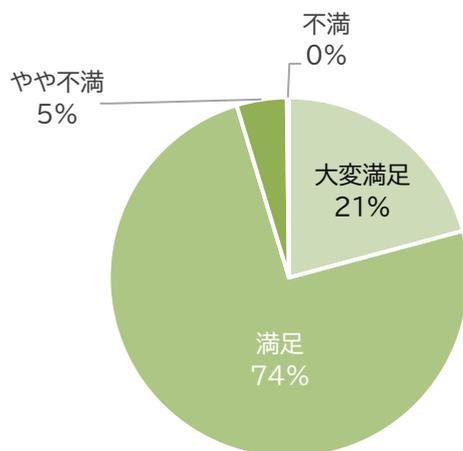
■展示会の情報入手方法

*複数選択可 (n = 1,173)



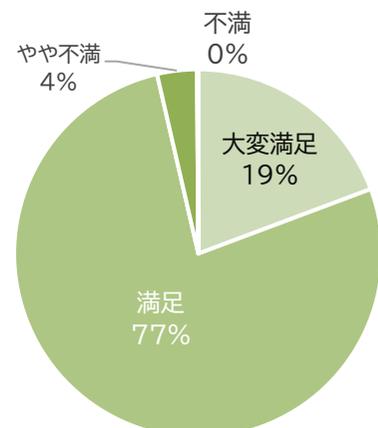
■満足度(展示)

(n = 1,066)



■満足度(セミナー・講演)

(n = 861)



来場者アンケート実施概要

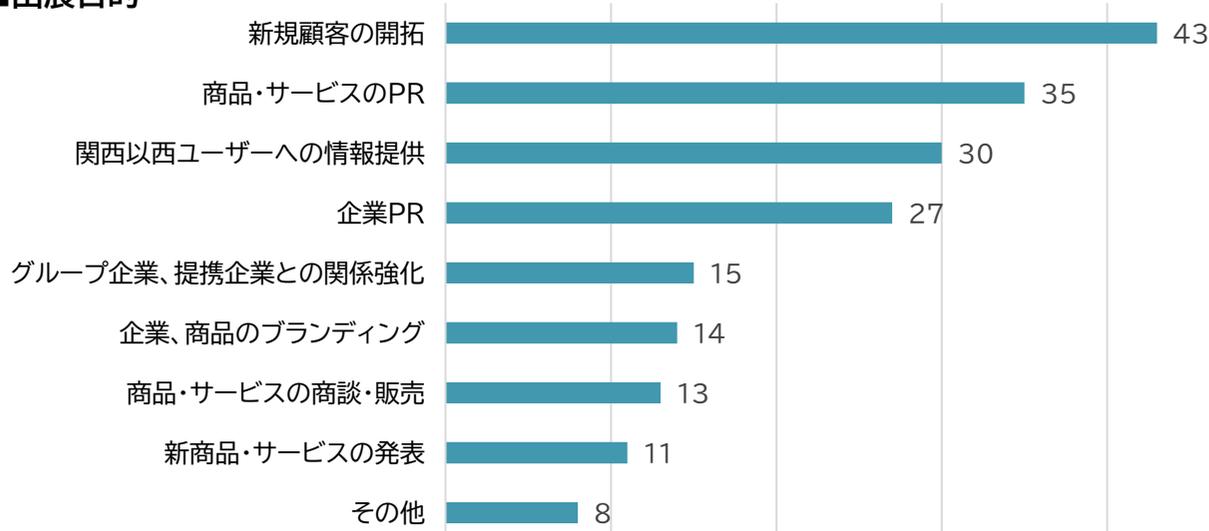
調査期間	2024年10月30日(水)~11月1日(金)
調査対象	「計測展2024 OSAKA」来場者
調査方法	受付および展示会場出入り口付近にてアンケート用紙を配布
回収件数	1,091 件

11. 出展者アンケート

出展目的として、新規顧客開拓や関西圏の市場に向けた情報発信に加え、「グループ企業・提携企業との関係強化」が躍進。計測・制御の総合展としての質の高さをメリットに感じ、9割の出展者が満足と回答

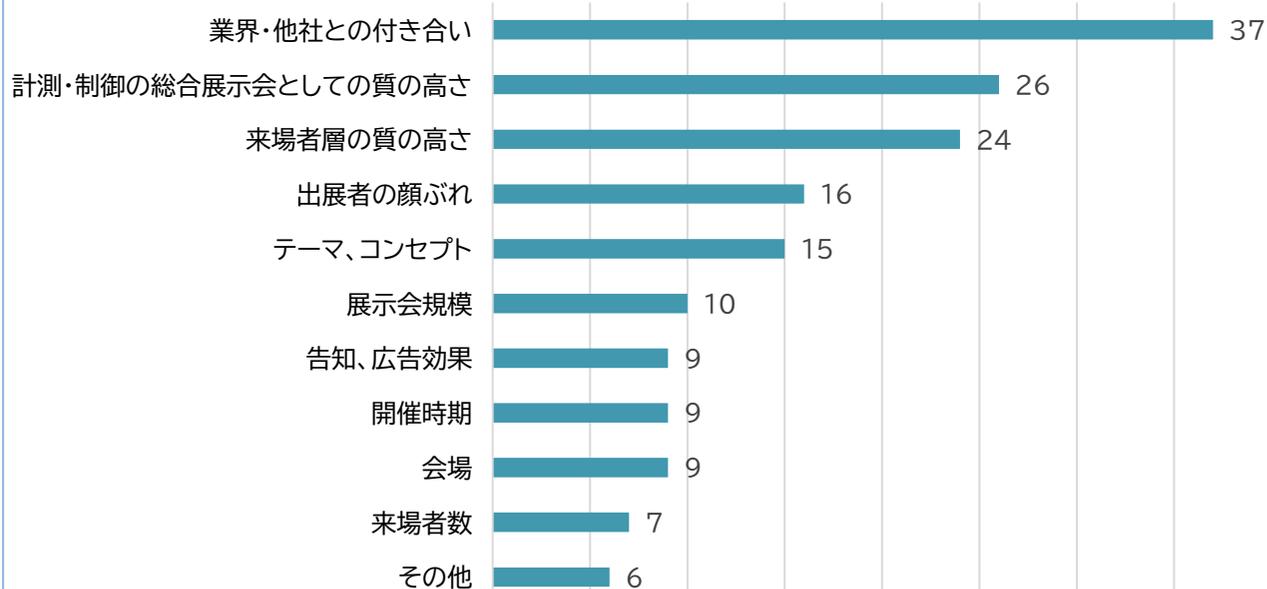
■出展目的

*複数選択可(n=196) 単位:人



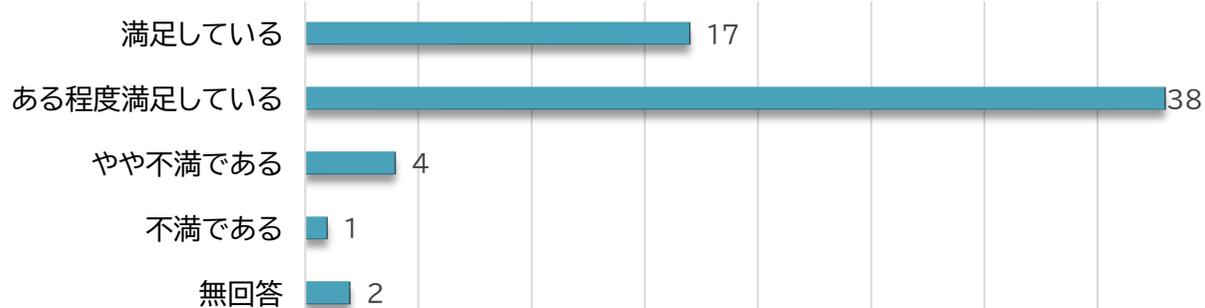
■出展メリット

*複数選択可(n=168) 単位:人



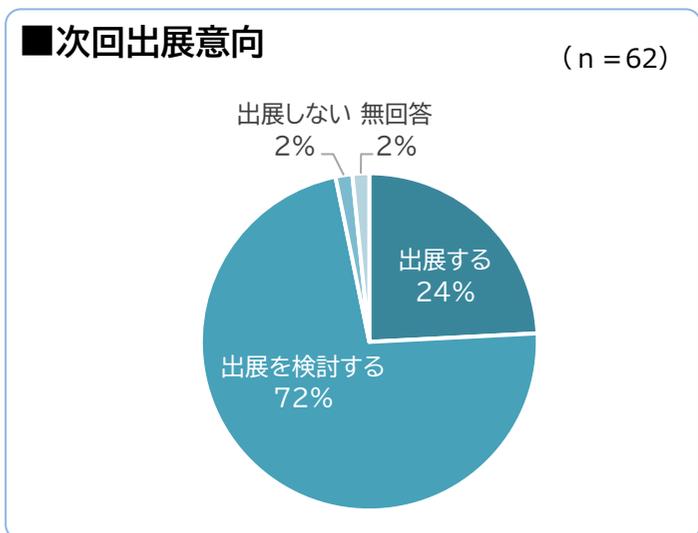
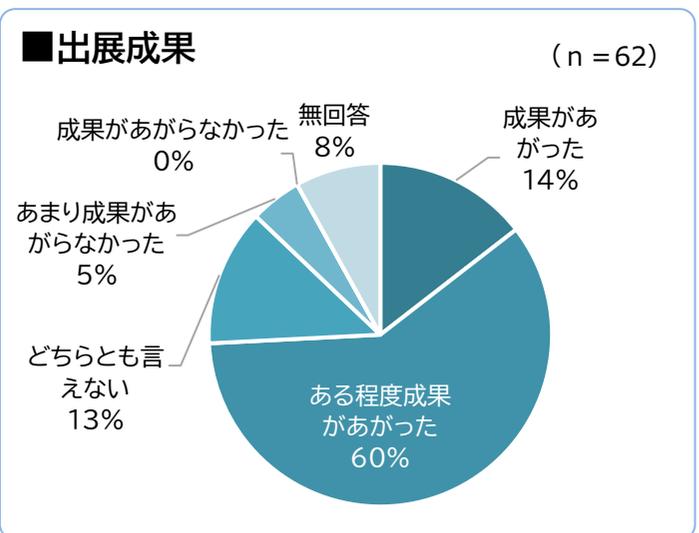
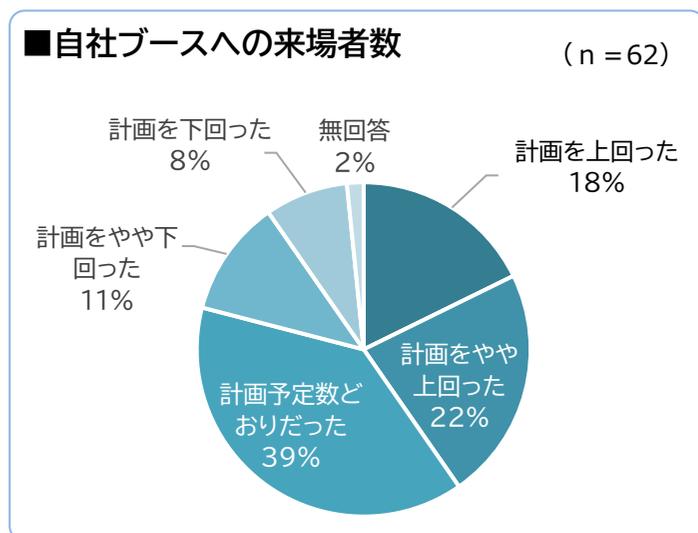
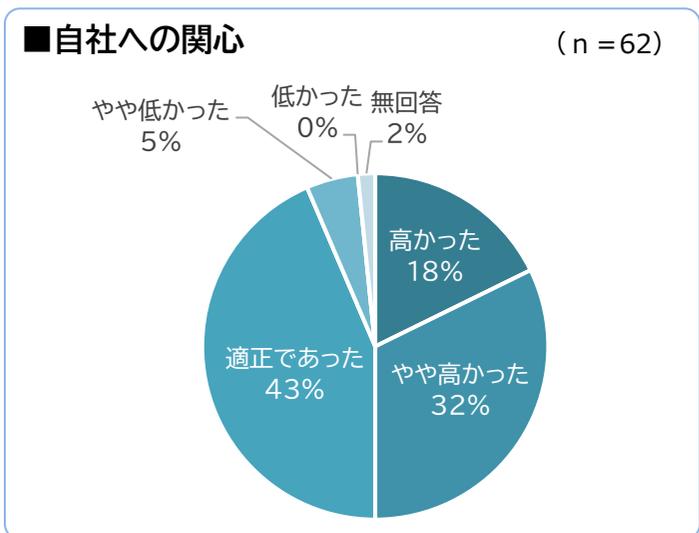
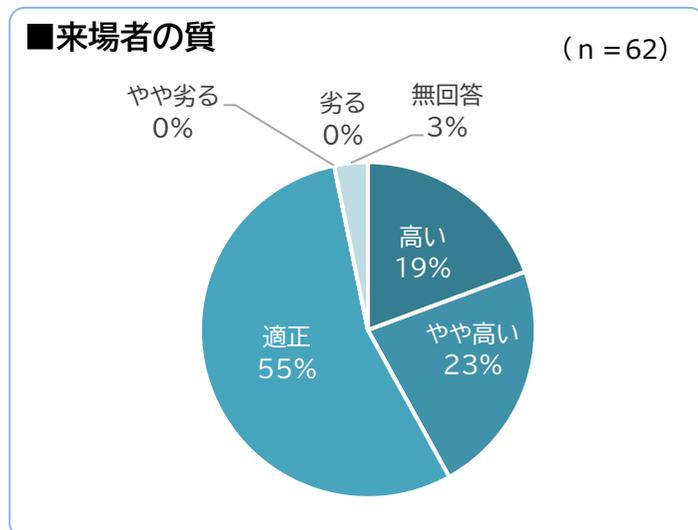
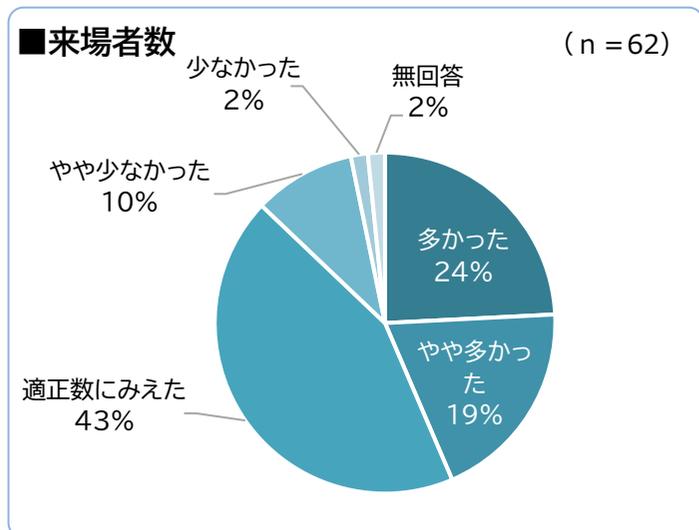
■全体的な満足度

(n=62) 単位:人



11. 出展者アンケート

「来場者の質」(適正以上=97%)と「自社への関心」(適正以上= 93%)はいずれも高評価、74%の出展者が成果を実感し、次回の出展にも96%が意欲的



出展者アンケート実施概要

調査期間	2024年10月30日(水)~11月1日(金)
調査対象	「計測展2024 OSAKA」出展者
調査方法	会期中に事務局より出展者アンケートを配布
回収件数	62件

12. 広報プロモーション活動

計測展カラーの赤を基調としたメインビジュアルを策定。ポスター、DM公式サイト、フィラ広告などの制作物に大胆に配置して、目を引くデザインを採用した。そのほか、eDM、プレスリリースなどを送付して来場者促進を行った。

【ポスター】



【来場者向け案内状DMパンフレット】



【eDM(メール)】

件名: 「Oxを成長に導く「緑」工業セキュリティの持続的価値」など話題関連多岐
 日付: 2024年10月27日 11:00:17

【計測展2024 OSAKA 来週10/30水】に開催！注目の出展者、セミナーのご紹介
 このメールは、一般社団法人 日本電気計測工業会 (JEMIMA) より運営委託を受けた事業者の株式会社 日経BPがお送りしております。
 ※このメールは、「計測展 TOKYO」、「計測展 OSAKA」に、ご来場へ登録いただいた方にお送りしております。
 ※配信停止をご希望の方はメールの末尾をご覧ください。

■10月30日(水)~11月1日(金)にグランキューブ大阪で開催される「未来のものづくり社会を支える計測と制御技術の総合展『計測展2024 OSAKA』」では、新しい企画、展示、講演を多数用意しております。■

●展示会最新情報・会場事前登録は公式サイトから発信中！
<https://jemima.osaka.jp>

▼▼計測展2024 OSAKAの見どころ
 産学官の有識者による多彩な主催者講演をご紹介します！
 [1日目] 注力テーマ①「カーボンニュートラル」

■10月30日(水) 11:00~12:00 基調講演
 「大板・開西万博を契機とした関西経済の活性化に向けて」
 経済産業大臣兼経済産業局長 梶谷 和洋 氏
<https://jemima.osaka.jp/summa.html#11>

■10月30日(水) 13:00~14:00 特別講演
 「日本の秋田県におけるカーボンニュートラルへの取り組みと課題」
 日本製鉄 村上 英樹 氏
<https://jemima.osaka.jp/summa.html#13>

【公式サイト】

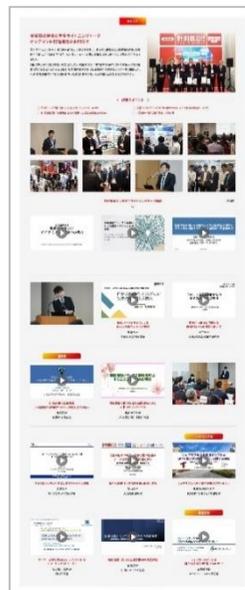
▼トップページ



▼コラム記事と出展者ニュース



▼学生応援企画 (学生ライトニングトークのオンデマンド配信)

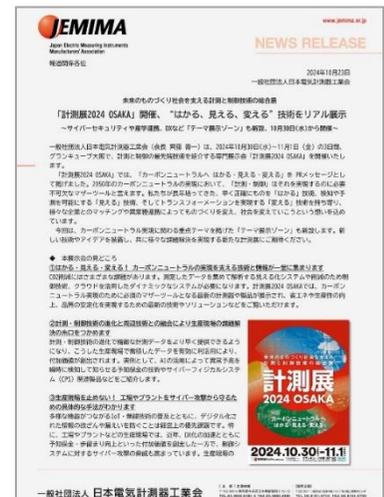


【記者発表会】

日時: 10月23日(水)11:00~12:00
 会場: 計測会館(東京)



【プレスリリース】



12. 広報プロモーション活動

【専門誌広告】

▼日経ものづくり(10月号)



【ウェブメディア】

▼電波新聞デジタル (10月30日)



▼オートメーション新聞WEB (10月23日)



【専門誌】

▼日経ものづくり (10月号)



【レセプション】

日時:10月30日(水)18:00~19:30
会場:グランキューブ大阪 12階 グラントック

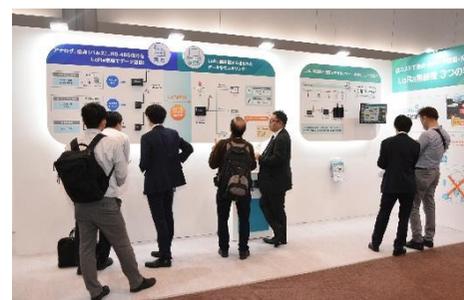
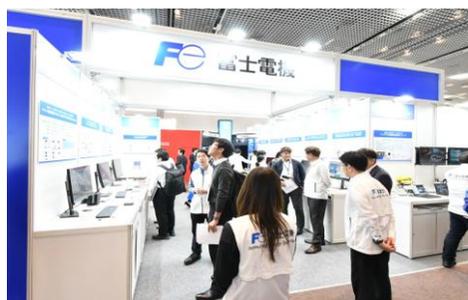
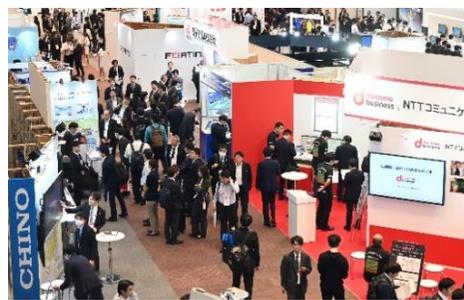
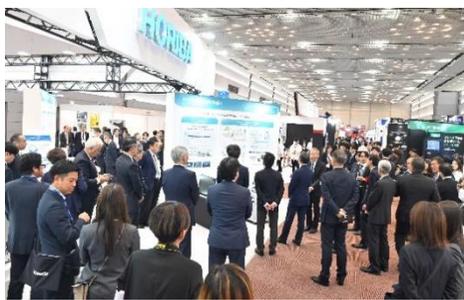


ネットワーキングを目的として、カーボンニュートラル実現に向けた喫緊の課題(OTセキュリティ、理工系人材育成)の分野を担う皆様を含めて、100名を超える出展者・関係者が相互交流を図りました。

【その他の記事】

掲載日	媒体名
10月22日	BtoBプラットフォーム業界ch
10月23日	オートメーション新聞WEB
10月25日	日経BP総研WEB
10月25日	biZ・NOVA
10月26日	日経BPイベント&セミナー
10月30日	電波新聞デジタル
10月31日	PR TIMES
10月31日	BIGLOBEニュース
10月31日	iza
10月31日	日刊工業新聞(WEB)
11月10日	Fcnews

13. 次回(2026年)開催告知



計測展2024 OSAKAダイジェスト記録動画の視聴はこちらをチェック!



次回開催予定

2026年10月21日(水)～10月23日(金)

グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

JEMIMA 一般社団法人
日本電気計測器工業会

【本部】
〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町2-15-12(計測会館)
TEL:03-3662-8181 FAX:03-3662-8180

【関西支部】
〒532-0011大阪府大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル4F
TEL:06-6151-5710 FAX:06-6151-5709